


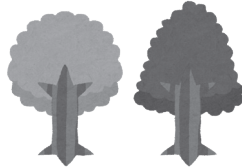
川越未来の会 **神田 賢志**
街路樹の維持管理 18




問今後の維持管理の方向性について、市はどのように考えているのか伺う。

答建設部長 今後、財政的な負担が大きくなることを想定し、周辺地域の状況も考慮しながら、街路樹管理について選択と集中を図り、量から質へ転換していくことについて検討する必要があるものと考えている。


今後は、市民や地域との連携を図り、安全確保と景観・環境機能を重視した管理が重要になっていくものと考えている。



街路樹の維持管理



日本共産党 **川口 知子**
安心できる不登校支援を 19




問子どもの権利を尊重し、子どもも安心できる不登校対策について、教育長の考えを伺う。


答教育長 不登校児童生徒の心身の健康を最優先とし、学校や自分の教室以外の居場所でエネルギーの回復を待つことが大切である。不登校児童生徒の心のケアを行うとともに、保護者が孤立して一人で不安や悩みを抱え込まないために、保護者の心もケアできるような支援も重要である。不登校を含む、多様な個性や特性を有する児童生徒を包摂する教育の実現のためにも、全ての児童生徒、我が子のことを常に第一に考えている保護者に寄り添った伴走支援を積極的に行っていく。

不登校対策

川越総合卸売市場の充実



日本共産党 **今野 英子**
修学旅行費の一部補助を 20




問青森市では修学旅行費の一部補助を実施している。本市でも、修学旅行費の一部補助など、さらなる保護者への負担軽減策を実施することについて、教育長の見解は。


答教育長 学校教育における保護者の負担軽減は、経済的理由等で教育機会が阻害されることのないよう、子どもの学びの保障の観点からも大変重要であると捉えており、今年1月に、候補地の見直しも含めた通知を各校に発出し、保護者の経済的負担等に留意するよう示している。修学旅行費の一部補助などの保護者の負担軽減策については、教育委員会と市長部局とで、横断的かつ慎重に検討する必要があると考えている。

男女共同参画の推進

保護者への負担軽減



日本共産党 **池浜 あけみ**
ひきこもり当事者の安心を 21




問同調圧力、親の過度な期待、学校・職場での不和や障害などにより、ひきこもりは増えている。当事者が自分らしく安心して生きるには、どのような支援が必要か。


答保健医療部長 ひきこもり支援では、本人や家族の尊厳を守って寄り添いながら丁寧な相談支援を提供することや伴走型支援を行って関わり続けることが大切である。社会参加や就労のみを求めず、本人や家族が自らの意思で自身の生き方や社会との関わり方等を決めていけることを目指し、プロセスを共有しながら支援していくことが必要である。そのために相談先の周知と併せて、関係機関等との連携を強化し、相談支援体制の充実を図る。

安心のひきこもり支援

楽しく安全な自転車通行



日本共産党 **柿田 有一**
流域治水の啓発を 22




問水害対策は、上流域を含めた流域治水の考え方を多くの市民に啓発し取り組むべきだ。他市町村での事例は。


答建設部長 流域治水とは、雨水が河川に流入する集水域から浸水が想定される氾濫域までの流域に関わるあらゆる関係者が協働して水害対策を行う考え方である。今後も引き続き流域治水の考え方を広く市民に理解してもらえるよう啓発に努めていきたいと考えている。

他市町村の事例では、水田に降った雨を一時的に貯留することで、水路や河川の水位上昇を抑え、越水や溢水を抑制する効果がある田んぼダムの活用実績がある。

物価高での市民の暮らし 流域治水



無党派 **村山 博紀**
避難所の環境改善 23



問防災庁新設で事前防災として避難所の環境改善が重視されている。緊急時の災害対応として避難者の健康管理は重要と考えるが、避難所の環境整備推進の取り組みは。

答市長 避難所におけるプライバシーの確保や女性視点の反映などに配慮し、各避難所にパーティションを増設し、避難所での生活環境の改善を進めている。今後、避難所での生活が長期化する場合には、避難者が二次健康被害等により、健康や命に影響が及ばないように、保健師による避難所の定期巡回を実施する他、医療班、要配慮者支援班、避難所運営班と避難者の健康状態に関する情報共有を徹底し、避難者の適切な健康管理に努めていく。

避難所における健康管理